議　事　日　程　第　１　号

平成２９年５月１５日（月）午前１０時開議

日程第１　議席の変更について

日程第２　会議録署名議員の指名

日程第３　会期の決定

日程第４　報第　２号　専決処分事件の報告について

日程第５　承第　２号　専決処分事件の承認を求めることについて

日程第６　議第３４号　市有財産（天元台高原リフト握索機）の取得について

日程第７　議第３５号　米沢市監査委員の選任について

日程第８　議長の辞職許可について

～～～

１５番	中　村　圭　介　議員	１６番	海老名　　悟　議員
１７番	島　軒　純　一　議員	１８番	小久保　広　信　議員
１９番	太　田　克　典　議員	２０番	我　妻　徳　雄　議員
２１番	木　村　芳　浩　議員	２２番	相　田　克　平　議員
２３番	島　貫　宏　幸　議員	２４番	小　島　　一　議員

欠席議員（なし）

出席要求による出席者職氏名

市長	中川　勝	副市長	井戸將悟
総務部長	須佐達朗	企画調整部長	我妻秀彰
市民環境部長	後藤利明	健康福祉部長	堤　啓一
産業部長	山口昇一	地方創生参事	武発一郎
建設部長	杉浦隆治	会計管理者	船山弘行
上下水道部長	宍戸義宣	病院事業管理者	渡邊孝男
市立病院事務局長	渡辺勅孝	総務課長	安部道夫
財政課長	遠藤直樹	総合政策課長	安部晃市
教育長	大河原真樹	教育管理部長	菅野紀生
教育指導部長	佐藤　哲	選挙管理委員会委員長	小林　栄
選挙管理委員会事務局長	村岡　学	代表監査委員	森谷和博
監査委員事務局長	宇津江俊夫	農業委員会会長	伊藤精司
農業委員会事務局長	町田和利		

出席した事務局職員職氏名

事務局長	高野正雄	事務局次長	三原幸夫
庶務係長	金子いく子	議事調査係長	渡部真也

主　　査　　堤　　治　　主　　事　　齋　藤　拓　也

午前　９時５９分　開会・開議

○海老名　悟議長　おはようございます。

ただいまの出席議員24名であります。

去る５月８日に招集告示されました平成29年５月臨時会は、ここに成立いたしました。

ただいまから平成29年米沢市議会５月臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の会議は議事日程第１号により進めます。

～～～

定めたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○海老名　悟議長　御異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は本日から18日までの４日間と決定いたしました。

～～～

日程第６　議第３４号市有財産（天元台高原リフト握索機）の取得について

○海老名　悟議長　次に、日程第６、議第34号市有財産（天元台高原リフト握索機）の取得についてを議題といたします。

この場合、市長から提案理由の説明を願います。中川市長。

〔中川　勝市長登壇〕

○中川　勝市長　ただいま上程になりました議第34号市有財産（天元台高原リフト握索機）の取得について説明いたします。

本案は、天元台高原に設置している「しらかばロマンスリフト」及び「つがもりロマンスリフト」の搬器部分とワイヤー部分を連結する握索機が老朽化し、脱索によりリフトの運行にふぐあいが生じるおそれがあることから、これを更新するため提案するものであります。

契約の方法につきましては随意契約とし、山形市東山形一丁目７番26号、日本ケーブル株式会社東北支店、東北支店長秋場貞彦と、契約金額2,050万9,200円で仮契約を締結しましたので、本契約を締結したく、地方自治法第96条第１項第８号の規定により提案するものであります。

○海老名　悟議長　ただいまの市長説明に対し、御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○海老名　悟議長　質疑を終結いたします。

次に、議員間討議を行います。

議員間討議の御希望はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○海老名　悟議長　なければ議員間討議を終結いたします。

これより討論に入りますが、通告がありませんので討論を終結し、採決いたします。

お諮りいたします。

議第34号を原案のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○海老名　悟議長　御異議なしと認めます。

よって、議第34号は原案のとおり決まりました。

～～～

た。

〔３番堤　郁雄議員着席〕

○海老名　悟議長　それでは、次の日程に入る前に副議長と交代いたします。

暫時休憩いたします。

午前１０時１３分　休　　憩

～～～

○小久保広信副議長　休憩前に引き続き会議を開きます。

これより議長の選挙を行います。

議場の閉鎖を命じます。

〔議場閉鎖〕

○小久保広信副議長　ただいまの出席議員は24名であります。

投票用紙を配付いたします。

〔投票用紙配付〕

○小久保広信副議長　投票用紙の配付漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○小久保広信副議長　配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

〔投票箱点検〕

○小久保広信副議長　異状なしと認めます。

ここで、念のために申し上げます。

投票は単記無記名であります。

点呼に応じて投票用紙に被選挙人の氏名を記載台において記載の上、順次投票を願います。

事務局長が点呼いたします。

〔点呼・投票〕

○小久保広信副議長　投票漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○小久保広信副議長　投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

○小久保広信副議長　ただいまから開票を行います。

会議規則第31条第２項の規定により、開票立会人に、３番堤郁雄議員、６番山田富佐子議員、８番髙橋英夫議員、12番成澤和音議員、19番太田克典議員、24番小島一議員を指名いたします。よって、６名の方々の立ち会いを願います。

〔開　　票〕

○小久保広信副議長　選挙の結果を報告いたします。

投票総数24票。これは出席議員数に符合しております。

そのうち

有効投票　２４票

有効投票中

島軒純一議員　　１５票

我妻徳雄議員　　９票

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は６票であります。

よって、島軒純一議員が議長に当選されました。

ただいま議長に当選されました島軒純一議員が議場におられますので、会議規則第32条第２項の規定により、議長当選の告知をいたします。

議長に当選されました島軒純一議員の御挨拶をお願いいたします。

17番島軒純一議員、御登壇願います。

〔１７番島軒純一議員登壇〕

○１７番（島軒純一議員）　一言御挨拶を申し上げます。

ただいま御選任いただきましたこと、大変重く、そして皆様に感謝申し上げます。

これから２年間、今までの先輩方が脈々と続けてこられました議会改革の流れをとめることなく発展させ、未来ある米沢のために微力ながら尽くしてまいりたいと思っております。

皆様の絶大なる御支援と御協力をお願い申し上げ、甚だ粗辞ではございますが、御礼の言葉とさせていただきます。よろしくお願いいたします。ありがとうございました。（拍手）

〔「議長、22番」と呼ぶ者あり〕

○小久保広信副議長　22番相田克平議員。

○２２番（相田克平議員）　ただいま当選されました島軒純一議員に対してお祝いの言葉を申し上げたいと思いますので、お許しをいただきたいと思います。

○小久保広信副議長　22番相田克平議員から発言を求められておりますので、これを許可します。

22番相田克平議員、御登壇願います。

〔２２番相田克平議員登壇〕

○２２番（相田克平議員）　甚だ僭越ではございますが、各会派の御了承をいただき明誠会を代表して、ただいま当選されました島軒純一議員に一言お祝いの言葉を申し上げたいと思います。

ただいまの選挙の結果、島軒純一議員が米沢市議会第66代議長に就任されました。心からお祝い申し上げます。

島軒純一議長には、私から申し上げるまでもなく、平成19年の初当選以来３期目を迎えられ、今日まで議会活動で培われた豊かな経験とすぐれた見識により、これまでも予算特別委員長、議会基本条例検討委員会委員長、議会運営委員会委員長、そして平成25年５月からの２年間は議長の職責を全うされるなど、本市議会の推進役として議会運営に指導力を発揮されましたことは記憶に新しいところでございます。

これまでに培われてこられました豊富な知識と経験を生かされまして、本市議会のリーダーとしてその力を大いに発揮してくださるよう御期待申し上げる次第であります。

最後になりましたが、私ども議員といたしましても島軒純一議長の議会運営に対しまして最大限の御協力をお約束いたしまして、簡単ではございますが議長就任のお祝いの言葉といたします。まことにおめでとうございます。

○小久保広信副議長　それでは、ここで新議長と交代いたします。

暫時休憩いたします。

午前１０時３５分　休　　憩

～～～

○島軒純一議長　副議長の辞職許可についてを議題といたします。

この場合、小久保広信副議長には地方自治法第117条の規定により退席願います。

〔小久保広信副議長退席〕

○島軒純一議長　それでは、その辞職願を事務局長が朗読いたします。

○高野正雄事務局長　朗読いたします。

辞職願

このたび、一身上の都合により、米沢市議会副議長を辞職いたしたいので、許可されるよう願い出ます。

平成29年５月15日

米沢市議会議長様

米沢市春日１丁目３番60号　小久保広信

以上でございます。

○島軒純一議長　お諮りいたします。

小久保広信議員の副議長の辞職を許可することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長　御異議なしと認めます。

よって、小久保広信議員の副議長の辞職を許可することに決まりました。

〔小久保広信前副議長着席〕

○島軒純一議長　ただいま副議長が欠員となりました。

お諮りいたします。

この際、副議長の選挙を日程に追加し、選挙を行いたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長　御異議なしと認めます。

よって、この際、副議長の選挙を日程に追加することに決まりました。

～～～

〔点呼・投票〕

○島軒純一議長　投票漏れはございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長　投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

○島軒純一議長　ただいまから開票を行います。

会議規則第31条第２項の規定により、開票立会人に３番堤郁雄議員、６番山田富佐子議員、８番髙橋英夫議員、12番成澤和音議員、19番太田克典議員､24番小島一議員を指名いたします｡よって、６名の方々の立ち会いを願います。

〔開　　票〕

○島軒純一議長　それでは、選挙の結果を報告いたします。

投票総数24票。これは出席議員数に符合しております。

そのうち

有効投票　２４票

有効投票中

木村芳浩議員　　１５票

佐藤忠次議員　　９票

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は６票であります。

よって、木村芳浩議員が副議長に当選されました。

ただいま副議長に当選されました木村芳浩議員が議場におられますので、会議規則第32条第２項の規定により、当選の告知をいたします。

副議長に当選されました木村芳浩議員の御挨拶をお願いいたします。

21番木村芳浩議員、御登壇願います。

〔２１番木村芳浩議員登壇〕

○２１番（木村芳浩議員）　一言御挨拶を申し上げます。

ただいまは副議長の選任に当たり私を選出いただきましたこと、議員各位にまずもって御礼を申し上げます。

私自身、まだまだ経験不足でございます。しかしながら、この副議長という重責をしっかりと責任を持って２年間与えられた仕事を全うし、そして、新議長である島軒議長をしっかりとサポートし、24人の議員が市民のためにしっかりと手を結んで、議会発展、そして市勢発展のために全力で頑張っていく所存でございます。

まだまだ私も経験不足でございます。皆様方のお力添えと、そして当局の皆様方のお力添えをいただきながら、しっかりと頑張ってまいりたいと思っております。

どうぞ２年間よろしくお願いいたします。ありがとうございました。（拍手）

〔「議長、13番」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長　13番鳥海隆太議員。

○１３番（鳥海隆太議員）　ただいま副議長に当選されました木村芳浩議員に対しまして、お祝いを申し上げたいと思いますので、これをお許しいただきたいと思います。

○島軒純一議長　13番鳥海隆太議員から発言を求められておりますので、これを許可します。

13番鳥海隆太議員、御登壇願います。

〔１３番鳥海隆太議員登壇〕

○１３番（鳥海隆太議員）　甚だ僭越ではございますが、各会派の御了承をいただき、一新会を代表して、ただいま当選されました木村芳浩副議長に一言お祝いの言葉を申し上げます。

ただいまの選挙の結果、木村芳浩議員が米沢市議会の副議長に就任されました。心からお祝いを申し上げます。

木村芳浩副議長には、平成23年の初当選以来２期目を迎えられ、今日に至るまで産業建設常任委員会委員長、置賜広域行政事務組合議会議員を歴任されるなど、本市議会の運営に鋭意努力されておられます。

私から申し上げるまでもなく、本市議会に対する市民の期待も大きく、与えられた課題もまた大きなものがあります。新しく選ばれました議長とともに手を携え、市勢発展のため、また民主的な議会運営のため、御尽力いただきますようお願いを申し上げ、簡単ではありますがお祝いの言葉といたします。まことにおめでとうございます。

～～～

議　事　日　程　第　２　号

平成２９年５月１８日（木）午前１０時開議

日程第１　常任委員の選任について

日程第２　議会運営委員の選任について

日程第３　特別委員会の設置及び特別委員の選任について

日程第４　置賜広域行政事務組合議会議員の選任について

～～～

出席要求による出席者職氏名

市長	中川　勝	副市長	井戸將悟
総務部長	須佐達朗	企画調整部長	我妻秀彰
市民環境部長	後藤利明	健康福祉部長	堤　啓一
産業部長	山口昇一	地方創生参事	武発一郎
建設部長	杉浦隆治	会計管理者	船山弘行
上下水道部長	宍戸義宣	病院事業管理者	渡邊孝男
市立病院事務局長	渡辺勅孝	総務課長	安部道夫
財政課長	遠藤直樹	総合政策課長	安部晃市
教育長	大河原真樹	教育管理部長	菅野紀生
教育指導部長	佐藤　哲	選挙管理委員会委員長	小林　栄
選挙管理委員会事務局長	村岡　学	代表監査委員	森谷和博
監査委員事務局長	宇津江俊夫	農業委員会会長	伊藤精司
農業委員会事務局長	町田和利		

出席した事務局職員職氏名

事務局長	高野正雄	事務局次長	三原幸夫
庶務係長	金子いく子	議事調査係長	渡部真也
主査	堤　治	主事	齋藤拓也

午前　９時５８分　開　　議

○島軒純一議長　おはようございます。

ただいまの出席議員24名であります。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の会議は議事日程第２号により進めます。

～～～

午前１０時０２分　開　　議

○島軒純一議長　休憩前に引き続き会議を開きます。

ここで委員会条例第９条及び第10条の規定により、直ちに常任委員会を開催し、委員長及び副委員長の互選をお願いしたいと思います。

暫時休憩いたします。

午前１０時０３分　休　　憩

～～～

この場合、動議提出者からその提案理由の説明を願います。13番鳥海隆太議員。

〔１３番鳥海隆太議員登壇〕

○１３番（鳥海隆太議員）　ただいま議題となりました２つの特別委員会の設置動議について御説明申し上げます。

予算特別委員会、決算特別委員会につきましては、本議会の先例に基づき、その都度設置する煩を省き、２年間両特別委員会を設置しようとするものであります。

以下、設置動議案を朗読し、提案理由の説明といたします。

予算特別委員会を設置する動議（案）

１　本市議会に、正副議長を除く全員で構成する米沢市議会予算特別委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

２　委員会は、次の事項について審査を行うものとする。

（１）米沢市一般会計予算

（２）米沢市特別会計予算

（３）米沢市事業会計予算

３　前項の審査は、議会からの付託により行い、必要に応じて閉会中も審査を行うものとする。

４　委員会の設置は２年とする。

以上、動議を提出する。

平成29年５月18日

提出者　鳥海隆太

賛成者　相田克平

〃　山村　明

〃　小久保広信

〃　佐藤弘司

〃　髙橋英夫

決算特別委員会を設置する動議（案）

１　本市議会に、委員10名で構成する米沢市議会決算特別委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

２　委員会は、次の事項について審査を行うものとする。

（１）米沢市一般会計決算

（２）米沢市特別会計決算

（３）米沢市事業会計決算

３　前項の審査は、議会からの付託により行い、必要に応じて閉会中も審査を行うものとする。

４　委員会の設置は２年とする。

以上、動議を提出する。

平成29年５月18日

提出者　鳥海隆太

賛成者　相田克平

〃　山村　明

〃　小久保広信

〃　佐藤弘司

〃　髙橋英夫

以上であります。

議員各位の御賛同をお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○島軒純一議長　ただいまの説明に対し、御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長　質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

鳥海隆太議員提出の動議のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長　御異議なしと認めます。

よって、予算特別委員会及び決算特別委員会を設置することに決まりました。

ここで、ただいま設置されました特別委員会委員の選任について、委員会条例第８条第１項の規定により、本職から指名いたします。

その氏名を事務局長が朗読いたします。

○高野正雄事務局長　朗読いたします。

予算特別委員会委員については、正副議長を除く全員であります。

決算特別委員会委員には、佐藤忠次議員、山田

富佐子議員、髙橋英夫議員、齋藤千惠子議員、皆川真紀子議員、成澤和音議員、相田光照議員、太田克典議員、島貫宏幸議員、小島一議員。

以上でございます。

○島軒純一議長　ただいまの朗読のとおり選任いたします。

それでは、委員会条例第９条及び第10条の規定により、各特別委員会を開催し、委員長及び副委員長の互選をお願いいたします。

暫時休憩いたします。

午前１０時３２分　休　　憩

～～～

午前１０時４７分　休　　憩

～～～